

令和5年度第2回八戸市魚市場運営審議会

- 1 日 時 令和6年2月2日（金）午後3時
2 場 所 八戸グランドホテル 2階 ローズコート
3 出席者 (委員)
- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 田中 哲 | 澤藤 孝之 | 阿部 寿一 | 松森 成子 |
| 飯山 眞也 | 尾崎 幸弘 | 福島 哲男 | 川村 嘉朗 |
| 野田 一夫 | 武輪 俊彦 | 中道 栄治 | 越後 正幸 |
| 藤村 幸子 | 榊 裕美 | | |

(事務局)

佐々木八戸市副市長 松田農林水産部長 茨島水産事務所長
大橋水産事務所副所長 白川主幹 藤井主査
高橋主事

4 議事内容

- 司 会 定刻となりましたので、ただいまより、令和5年度第2回八戸市魚市場運営審議会を開催いたします。
はじめに委員の皆様へ、委嘱状を交付いたします。
副市長が皆様のお席に参りますので、お名前を呼ばれた方は、その場で御起立の上、お受け取りください。
なお、委嘱状交付後は、順次御着席をお願いいたします。
- (全委員へ委嘱状交付)
- 司 会 これをもちまして、委嘱状の交付を終わります。
なお、本日、北山和久様は所用により欠席でございます。
それでは、開設者であります八戸市長から御挨拶を申し上げます。
- (市長挨拶（副市長代読）)
- 司 会 それでは、お手元の次第に基づき進めさせていただきます。
3. 正・副会長選出でございますが、八戸市魚市場運営審議会規則の規定によりまして、会長が選出されるまでの間、市長が議長を務めることとなっております。
副市長は議長席に御移動をお願いします。
- 副市長 それでは、会長が決まるまでの間、議事進行を務めさせていただきます。
会長及び副会長につきましては、八戸市魚市場運営審議会規則第3条第2項

の規定に基づきまして、「委員の互選によって定める」とございますが、どなたかございませんか。

●委 員 当審議会の主旨を深く理解されておりまして、市場の安全・流通等に詳しい方が望ましいと考えます。従いまして、会長に田中委員、副会長に尾崎委員を推薦したいと思えます。

●副市長 ただいま、●●委員から、会長に田中委員、副会長に尾崎委員をという推薦の御発言がございましたが、その他御意見等ございませんか。

●副市長 それでは、このことについて、そのように決定することに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声)

●副市長 御異議ないようですので、会長には田中哲委員、副会長には尾崎幸弘委員にお願いすることに決定しました。

田中会長、尾崎副会長には、大変御面倒をおかけすることと思えますが、よろしくお願い申し上げます。

以上で、私の職務を終わらせていただきます。

御協力ありがとうございました。

●司 会 ありがとうございます。

早速ですが、田中会長には、会長の席にお移りいただきまして、御挨拶を頂戴したいと存じます。

(会長挨拶)

●司 会 ありがとうございます。

案件に入ります前に、副市長は公務の都合により、ここで退席させていただきます。御了承いただきますようお願い申し上げます。

(副市長退席)

●司 会 それでは、出席委員について御報告いたします。

本日は、委員総数 15 名のうち、14 名に出席いただいておりますので、八戸市魚市場運営審議会規則の規定によりまして、会議が成立することを御報告いたします。

それでは、これより案件に入ります。

会議の議長は、審議会規則によりまして、会長が務めると定めておりますので、田中会長、以後の進行をよろしく願いいたします。

●議 長 それでは次第に従いまして、これから議題に入りますが、議題に入る前に「審議会の会議及び会議録の公開」を皆様にお諮りしたいと思います。
事務局より説明願います。

●事 務 局 当審議会の会議及び会議録の公開につきまして、御説明申し上げます。
資料3ページ「附属機関の会議の公開等に関する取扱い」をお開きください。
資料の中の、第2「会議の公開基準」に規定されておりますが、附属機関等の会議につきましては、原則として公開することとなっており、公開・非公開の決定については、第3「会議の公開又は非公開の決定」において、附属機関等の長が会議に諮って行うこととされております。

また、資料の4ページ、第6「会議録の作成及び公開」において、公開・非公開に関わらず、会議録を速やかに作成し、会議において公開しないこととした情報を除き、公開することとなっております。

当審議会で審議いただく案件につきましては、会議の公開によって議事運営に著しく支障が生じることはないと思われることから、事務局といたしましては、原則として会議は公開とし、会議における発言は会議録として記録し、会議録も公開する、傍聴者は会議で発言することはできない、その他詳細については、資料の内容の取扱いのとおりとする、という運営を考えております。

なお、公開する会議録についてですが、会議録は会議終了後速やかに作成、公開する必要があることから、事務局で作成後、会長若しくは会長が欠席された会議の場合は副会長から承認をいただき、公開させていただきたいと考えております。

また、公開する委員名簿については、個人情報保護の観点から、委員の氏名のみでの記載とし、その他の所属や役職等の情報については記載せず、会議における発言内容については、誰の発言か特定できないように氏名は表記せず、発言者については会長、委員、事務局等と表記させていただきたいと考えております。

以上につきまして、御審議いただきますようお願いいたします。

●議 長 ただいま、事務局から説明がありましたが、事務局の案を採用させていただき、当審議会の会議は原則公開とし、会議録については、事務局で作成後、会長の私が、私が欠席となった審議会においては、尾崎副会長に御確認いただき、公開するというので考えておりましたが、いかがでしょうか。

(委員の了承)

●議 長 ありがとうございます。
それでは、このとおりで進めさせていただきますので、よろしく願いいたします。

それでは、議題に入りたいと思います。

報告事項の「令和5年水揚げ実績報告」について、事務局より説明願います。

●事務局

それでは、令和5年八戸市魚市場水揚げ実績につきまして、資料に基づき御説明申し上げます。5ページをお開きください。

はじめに、令和5年1月1日から12月31日までの八戸市魚市場における水揚げ実績でございますが、開場日数は278日、水揚げ数量は37,605トンで対前年比130%、8,729トンの増、水揚げ金額は109億3,209万7千円で対前年比110%、9億5,050万2千円の増となりました。

次に、主要漁業別水揚げ高の表につきましては、漁業別に数量、金額、10kgあたりの単価について令和5年と令和4年を比較したものとなります。

まず、いかつりでございますが、冷凍アカイカが前年を上回ったものの、冷凍スルメイカのほか、近海の生イカが前年を下回り、いかつり漁業全体では、数量は3,356トンで対前年比75%、1,110トンの減、金額は35億6,701万円で対前年比80%、8億9,891万円の減、いかつり漁業の八戸市魚市場全体に占める割合は、数量で9%、金額で33%となっております。

次に、大中型まき網でございますが、主力魚種であるイワシが前年を大きく上回ったことから、大中型まき網漁業全体では、数量は22,581トンで対前年比179%、9,939トンの増、金額は17億4,059万2千円で対前年比213%、9億2,186万2千円の増、大中型まき網漁業の八戸市魚市場全体に占める割合は、数量で60%、金額で16%となっております。

次に、機船底びき網でございますが、スルメイカが前年を上回ったものの、スケトウダラが前年を下回り、機船底びき網漁業全体では、数量は9,334トンで対前年比96%、403トンの減、金額は単価の高いスルメイカの数量の増により43億9,219万6千円で対前年比121%、7億5,239万5千円の増、機船底曳き網漁業の八戸市魚市場全体に占める割合は、数量で24%、金額で41%となっております。

6ページをお開きください。

令和5年全国主要市場水揚げ表でございますが、当市が調査を行った主要23市場のうち、水揚げ数量、金額の上位の漁港を示したものであります。

八戸漁港の順位でございますが、数量は前年と同じ14位、金額は前年より1つ順位を下げ16位となっております。

以上で報告を終わります。

●議長

ただいまの事務局からの説明について、御意見等ございませんでしょうか。

(「なし」の声)

●議長

よろしいでしょうか。それでは次に、「令和4年度市場別収支概況」について、事務局より説明願います。

●事務局

令和4年度市場別収支概況について御説明いたします。

資料7ページをお開きください。こちらの資料は、令和4年度の魚市場運営に係る収支を、市場ごとに整理した資料となります。

資料7ページは、「1 魚市場運営に係る収支（直接的収支）」となっております。市場使用料などの収入や、光熱水費等の支出など、魚市場運営に直接的に係る収支となります。

続いて、資料8ページは、「2 魚市場運営その他収支（間接的収支）」となっております。前年度からの繰越金などの収入や、人件費等の支出など、魚市場運営に間接的に係る収支となります。

そして、資料9ページは、1と2の合計の収支について掲載しております。

それでは、資料7ページにお戻りいただき、「1 魚市場運営に係る収支（直接的収支）」から順に、御説明いたします。

歳入につきましては、水揚げ金額にかかる市場使用料、貸事務所等の使用料、光熱水費等の業者実費負担分として、第一魚市場から第三魚市場の3市場合計で、6,059万5千円でございます。

歳出につきましては、光熱水費、修繕料、施設維持に係る委託料など、3市場合計で、1億6,978万7千円でございます。収支は、-1億919万2千円でございます。

続きまして、資料8ページ「2 魚市場運営その他収支（間接的収支）」について、御説明いたします。

歳入につきましては、入場許可手数料、自動販売機設置に係る財産貸付収入、前年度からの繰越金など、3市場合計で、2,944万8千円でございます。

歳出につきましては、人件費、事務に係る諸経費、施設整備等の償還に係る公債費など、3市場合計で、9,986万3千円でございます。収支は、-7,041万5千円でございます。

続きまして、資料9ページ「(直接的収支)+(間接的収支)」について、御説明いたします。

直接的収支と間接的収支の合計、つまり、魚市場全体につきましては、歳入は9,004万3千円、歳出は2億6,965万円で、収支は-1億7,960万7千円でございます。

資料の下段に「一般会計繰入金」とありますが、こちらは、一般会計から魚市場特別会計に繰入した金額を指しており、1億9,785万8千円でございます。この一般会計繰入金と、先ほど説明しました魚市場全体の収支-1億7,960万7千円との差額である1,825万1千円を、次年度繰越金として令和5年度に繰越している状況でございます。

市といたしましては、品質・衛生管理の高度化等により、水揚げ金額の増加を期待するとともに、今後も施設の効率的な運用に努めて参りたいと考えております。

以上で、令和4年度 市場別収支概況についての説明を終わらせていただきます。

●議 長

ただいまの事務局からの説明について、御意見等ございませんでしょうか。

(「なし」の声)

- 議 長 以上で予定していた案件についての審議は終了となりますが、その他、委員の皆様から御意見等ございませんか。
- 委 員 水産業については、テレビや新聞紙上などメディアに取り上げられている関係で、市民は水産業に関心を持っていると感じます。
私自身、養殖については、専門の方々だけでなく、市民にも勉強する場を設ける必要があると感じます。仮に養殖した場合、前沖サバはどうなるのか等、市民は疑問を持っています。
- 事 務 局 現在、八戸水産アカデミー内に「つくり育てる漁業専門部会」を設置しております。養殖業について関係者の方々に勉強していただいている状況でございます。
一方では、民間団体においても養殖に関心があることから、勉強会を開催していることは承知しております。市民の皆様にも、そういった機会に触れて、養殖について学んでいただければと思います。
- 委 員 市民が水産業に関心を示しているということは、水産業を案じていることを意味していると思います。やはり自身が食べるものになりますので、これからどうなるのかという疑問は、市民の正直な気持ちだと思います。
- 議 長 そのほかによろしいでしょうか。

(「なし」の声)
- 議 長 以上で予定していた案件についての審議は終了となります。これをもちまして議題を終了させていただきまして、進行を事務局にお返しいたします。
- 事 務 局 それではこれをもちまして、本日の八戸市魚市場運営審議会を閉会させていただきます。委員の皆様には、御多忙中、御出席いただきまして、ありがとうございました。